

大台ヶ原&武奈ヶ岳

参加者 リーダーKF サブリーダーQA MS SE

山行日&コース 行程日 2019年10月24日(夜行バス)~10月28日(米原より新幹線で帰宅)

10月25日(金) ☂ 西大台ヶ原

大台ヶ原 P12 : 25-たたら力水 13 : 15-15分前進後戻る-たたら力水 13 : 50-大台ヶ原 P14 : 45

10月26日(土) ☁/☀ 東大台ヶ原

湯治館 8 : 00-日出が岳 8 : 45/55-尾鷹辻 10 : 10-大蛇嶮 10 : 45/11 : 00-シオカラつり橋 12 : 10-大台ヶ原 P12 : 50

10月27日(日) ☀ 武奈ヶ岳

東近江 H 宅 7 : 30-坊村 P9 : 30-ワサビ峠 12 : 15-武奈ヶ岳 12 : 52/13 : 20-コヤマノ岳 13 : 45-分岐間違え 20分下り登り返す-コヤマノ岳 14 : 30-中峠 14 : 52-ワサビ峠 15 : 21/27-御殿山 15 : 35-坊村 P17 : 00

25日 西大台ヶ原

SE

悪天候のため、楽しみにしていた大杉谷の溪谷歩きが中止になり直接大台ヶ原に入山した。大台ヶ原は東大台と西大台の二つのエリアが有り、西大台に入るには『立入認定証』が必要！“入山するにあたって守るべきルール”についてレクチャーを受け発行して頂いた。雨の中歩くのはいいや…。と言う二人を残しリーダーと私は西大台ハイキングに出発

ゲートを入れて直ぐ監視員の方と遭遇『認定証』の提示を求められた。監視員さんの話によると、昨日はもの凄い雨で山道が川状態だったそうだ。そんな話を聞いたら大杉谷を中止にして良かったと思った。今日も川は増水していて渡渉出来ない所があるので時計回りに行って同じルートに戻る様にアドバイスを受けた。

入山者は私達だけ、雨の中滑らないよう気づかいながら歩を進める。ブナ・ミズナラなどの木々や点在する石はコケに被われ原生林の美しさが際立って深い森の静寂を感じた。これは雨のお陰かな…時には雨も良いものだ！！

二人目の監視員さんに遭遇『認定証』のチェック、そこでも吊り橋より先に行っても渡渉が出来ないので引き返すタイミングを考えて進むようにアドバイスがあった。監視員さんと別れもう少し歩いてから引き返した。



圧巻！ 大蛇嶮

26日 東大台ヶ原周遊

MS

支度をして宿の外に出ると、オオ！雨が降っていないと喜ぶ、昨日は雨で西大台ヶ原
は行かず物産展食堂で昼間から酒だったので。(私とWさん)

宿を出、広々とした歩きやすい登山道を登って行くと、やがて展望台のある三叉路になり曇りで
靄でもあり、眺望は望めないのもそのまま日出ヶ岳へ向かう。山頂からは大杉谷からのルートが
見える。当初の計画ではこのルートから来る予定だったけど天気が悪い為断念したもので今度は
是非やってみたいところです。

この日はあいにくと曇りで靄のため期待していた眺望(晴れていれば熊野灘、志摩半島等が見え
る)は見えず残念！

良く整備ではされた木道を大蛇ヶ嶺へと向かう。

途中正木峠ではウッドデッキに昔の写真がおいてあり、そこから現在見える景色と比べて見てく
ださいとの看板があったが良くわからなかった。

大蛇ヶ嶺は突端にあり下り気味の岩を鎖の柵につかまり降りる、突端から見る眺望は素晴らしかつ
た。 シオカラ谷にかかる吊橋へ向かうが今までの登山道と違い悪い。

吊橋を渡り急な登山道を登って行くと大台ヶ原の駐車場に着いた。

今回は日出ヶ岳より正木峠ぐらまで曇っていて眺望があまり良くなかったが晴れていれば
素晴らしい眺望を楽しめたと思う、その辺が残念！しかし百名山を楽しめたので良かった。



27日 武奈ヶ岳

27日 武奈ヶ岳

WA

武奈ヶ岳は、滋賀県大津市にある、湖西地方に位置する比良山地の最高峰で標高は1214.4mです。琵琶湖国定公園の一部にもなっています。

前日は大台ヶ原、そして今日は武奈ヶ岳・・・と贅沢な山行ができたのも KF ちゃんのご主人のお友達（H尾さん）のお宅にお世話になったお陰です。感謝感謝！

登山口につき身支度を整えて出発します。今日は明月院から入山し時計回りに周遊するコースです。

登山口の取り付きから急登ですが、足元もしっかりとしてとても歩きやすく、入山する人も多く大人気の山のようにです。

今年の台風の影響で倒木がたくさんあり、自然の怖さを思い知りました。

急登が終わるとやがてなだらかな登りに変わり、御殿山に到着。その後ワサビ峠まで下降すると武奈ヶ岳が見えてきます。熊笹が生い茂る尾根は、どこまでも見渡すことのできる気持ちのいい尾根です。紅葉を楽しみながら尾根歩きを満喫しました。山頂でのんびりとランチタイム、そしていよいよ周遊コースへ入ります。ほとんどの登山者がピストンでしたので静かな山歩きができました。

一日中ブナ林に囲まれてとても気持ちのいい山行となりました

翌日は、安土城跡、彦根城を見学し、H尾さんお勧めのおそば屋さんでおいしい昼食をいただき帰路につきました。

ご一緒してくださった皆さん、ありがとうございました。



約1時間のロスタイム

KF

武奈ヶ岳山頂より中峠経由でワサビ峠に出る周遊コースを選択。

山頂で素晴らしい風景を見ながらランチタイムを終えて、ルンルン気分下山。三番目の分岐で中峠に向かっていると思って約20分下る。WA ちゃんがおかしいと気が付く。

スマホの地図を確認すると金糞峠に下っている。そこより登り返す。分岐に戻ると木の上部に確かに標識がありました。完全に見落としました。

分岐が沢山あるので、スマホで地図の確認をこまめにすべきでした。どうにか暗くなる前に下山出来ましたが、反省です。

金糞峠（かねくそとうげ）忘れません！

反省ザシ
ヤッコ

